

緑組応援団長 坂本 一華さんより(3年3組)

私は団長として緑団を引っ張ってきて、3冠は取れなかったけど、どの団よりも団結力が
あり盛り上がる団にできたと思います。応援合戦のふりを教えたり、みんなのやる気が出
るような声掛けをすることは大変だったし、なかなかまとまらなくて不安なこともあったけ
ど、緑団全員で協力することで、本番でもとても良い応援ができました。団長として足りな
い部分がたくさんあったけど、みんながついてきてくれてとても助かりました。緑団は悔し
い結果になりましたが、それ以上に得たものがあったと思うのでよかったです。団員全員で
運動会を楽しむことができて本当によかったです。



令和6年度全国学力・学習状況調査結果の報告

今年度4月18日に実施された全国学力・学習状況調査(文科省の学力調査:
3年生対象)の結果公表がありました。新聞やテレビ等の報道でご覧になった
方も多いかと思います。今年度は、国語・数学の2教科の調査が実施されまし
た。本年度、本校3年生の結果は、下のようになっています。調査は1・2年
生の内容です。また、数値は平均正答率となっています。



	国語	数学
中村西中学校	64.1	62.3
四万十市	62.0	56.0
高知県(公立)	56.0	50.0
全国(公立)	58.1	52.5
高知県との差	+8.1	+12.3
全国との差	+6.0	+9.8



《全体的な傾向》

- ☆国語・数学ともに全国平均を大きく超える結果となっています。
- ☆国語・数学における内容や領域の全てにおいて、全国平均を超える結果となっています。
- ☆これまで課題であった思考力・判断力・表現力の観点においても、全国平均を大きく超える結果となっています。

調査結果はあくまでも学力の一側面であり、学力の全てではありませんが、各種学力調査は、学年・学級、生徒一人一人の学力の定着実態や理解の傾向等を知る貴重な資料です。全国や高知県と比較する中で、学校としての取組を客観的に検証し、改善に努めていきたいと考えています。

この結果を校内では、教科部会を中心に分析し、日々の授業改善につなげようと、全教員で夏季休業中に話し合いを重ねました。改めて、全ての生徒に確かな学力をつけたいと思っています。そのためには、

☆日々の授業を大切に、授業の中で、生徒のバランスの良い学力や、確かな学び方を育て伸ばすこと

☆授業を中心に、帯タイムや家庭学習を上手につなげ、確かな学力と学び方を、生徒に定着させること

☆タブレット等のICTを効果的に活用し、主体的な学び・深い学びにつなげること

などが必要だと考えています。

また、今回の学力調査の生徒質問紙からも大きな課題は見られませんでした。これまでも本校の生徒は規範意識や生活習慣、自尊感情、地域との関わり、地域貢献への意欲などはとても良い傾向でした。最近の課題では、学校以外での勉強時間の短さが課題として表れていましたが、今年度の3年生は、平日の勉強時間も1時間～3時間は、ほとんどの生徒が確保していました。この傾向が続くことを期待しています。今回の学力調査では、全国や高知県の同学年の生徒と取組を比較することができます。自分自身の学習や生活をもう一度振り返り、今後の取組につなげて欲しいと思います。



「川田 希先生」が具同小学校へ異動となりました。

4月から2年部会に所属し、特別支援学級の担任をしていただいた川田希先生が年度途中ではありますが、具同小学校へ異動になりました。

川田先生には、卓球部のサポート等にも関わって頂きました。次の職場でも、川田先生らしく頑張ってもらいたいと思います。

～ 川田先生から～

この度、具同小学校に異動することとなりました。中村西中学校の生徒の皆さん、保護者の方々、教職員の皆さん本当にお世話になりました。一学期間という短い時間ではありましたが、毎日子どもたちの色々な表情を見られたこと、学級や部活動、行事等でたくさんの生徒と関わられたこと、とても嬉しく思います。中村西中学校で学んだことを忘れずに、具同小学校で外国語専科として精一杯尽力いたします。

本当にありがとうございました。

